# **NEW PRODUCT INFO DIGI NIP**

Name: デジニップ

Catch:ニップの数値管理を可能にするデジタル測定器





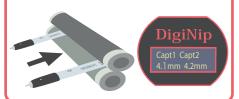
多分またローラーのニップがおかしいんだろうな。 でもニップは数値管理が出来ないから、やる人 ってバラバラなんだよ。

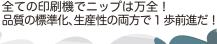






デジニップは左右2つのセンサーをローラ・ に差し込むだけで、ニップ幅をコンマ 1mm の 単位で測定。ニップの数値管理を可能にします。







## コンセプト

印刷物の標準化、数値管理、生産性の向上は、規模の大小に関わらず全ての印刷会社にとって重要な課題です。リピート物の印刷物を、温度・湿度管理された印刷工場で、同じては、対象に対しています。 インキ、紙、版、湿し水、印刷機、インキ壷のセッティングで行っても、毎回印刷の濃度 が違って、濃度調整で刷り出しが遅れてしまう。損紙も多く出してしまう。この要因の一 つに、インキローラーと給水ローラーのニップ幅の変化があります。ゴムローラーはIPAによって硬化&へたってしまったり、UVインキによって膨潤しますので、ローラー径は生 き物の様に変化をしています。その為、ニップ幅は定期的にメンテを行い微調整する事が、印刷物の標準化には必要不可欠です。しかし、従来はニップ幅を数値管理出来る測定 機器は存在しませんでした。

デジニップは簡単な操作でニップ幅をコンマ1ミリの単位で表示する画期的な製品です。 デジニップで定期的にニップの数値管理を行う事により、印刷物の標準化、生産性の向 上、損紙の減少などの問題点で、1歩レベルアップが可能になります。

#### 特長

- ・ローラーのニップ幅をコンマ1ミリ単位で表示します。
- ・左右2つのセンサーで測定。ローラーの平行が容易に取れます。
- ・センサーをローラーに挟んだままで、ニップ圧の微調整ができます。
- ・ベアリングなどの清掃作業も含め、作業時間を約半分に短縮できます。
- ・水棒におけるニップ圧調整も、明白に数値表示できるため、調整が大変容易になります。
- 全ての印刷機を標準化・統一化できますので、継続的に安定した印刷を行うことができます。

### テクニカルデータ

· 測定範囲 : 1~25mm ・測定精度 : ±10% ·作動温度 : 0~40℃



※本体に付属する梱包物はカタログ裏面をご覧ください。

#### オプション品(別売)



● シリコンカバー …x 1 本体を衝撃から守る 専用シリコン製力バー です。



● U カット無しセンサー ……x1 センサーに切れ込みのない タイプです。



● センサーコード (ロングタイプ) ···x 1 通常タイプの倍の長さ(2.4m) です。通常タイプ1本、ロング タイプ1本でもご使用になれます。





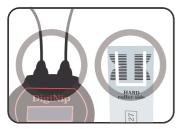
デジニップ本体 / 専用ケース·······x 1



● 単三電池·······x3

● マニュアル ·······x 1

## 使用方法



①センサーが本体に繋がっている。 センサーに圧力が掛かっていない 事を確認して、電源ボタンを押す。



②作業は2人で行い、1人がデジニップの左右のセンサーをローラー間 (HARD 面をメタルローラー側/ SOFT 面をゴムローラー側) に置き、もう1人がローラーを動かして、センサーを中に差し込んで下さい。センサーはローラーに対して、垂直に入れて下さい。





③一度ローラーに差し込んでしまうと、デジニップから手を離して、 ニップの調整作業が可能です。デジニップは連続してニップ幅の表示を続けますので、作業がとても簡単です。



④左右のニップ幅を合わせて、終了です。次のユニットに進んで下さい。センサーを抜く際は、ローラーを逆回転させ抜き取って下さい。回転方向には十分注意し、センサーを巻き込まないように気をつけて行って下さい。

※デジニップはローラーを逆回転させることが出来ない印刷機では、センサーの取外しが不可能となりますので使用出来ません。

#### 保証

- ・本製品は印刷機のニップ幅測定器としてご使用下さい。万一その他の用途で使用され損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。
- ・指定使用での保証期間は、購入期日から1年間です。
- ・保証対象となるのは本体のみです。付属センサー、センサーケーブル、電池については保証対象外です。
- ・本製品のデザインや機能、取扱説明書の内容は、改良のため予告無しに変更される場合があります。

## その他の注意

- ・本機は精密な電子部品で構成されていますので、「作動温度を超える極端な温度条件下」、「強い磁気の当たる場所」、「はげしい振動のある場所」での使用や保管および「強いショック」をさけて下さい。
- ・極端に湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- ・本機を分解しますと、精度や機能が低下しますので、絶対に分解しないで下さい。
- ・センサー部分以外の汚れは、「乾いた柔らかい布」か、「中性洗剤に浸し固くしぼった布」でおふき下さい。シンナー・ベンジンなどの揮発油やアルコール類では絶対に拭かないで下さい。

